

会 議 録

会議名	令和元年度 第7回清新地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)	中央区役所 地域振興課 本庁地域まちづくりセンター 電話042-707-7049(直通)		
開催日時	令和元年 11月26日(火) 19時00分~20時00分		
開催場所	清新公民館 コミュニティ室		
出席者	委員	15人(別紙のとおり)	
	その他		
	事務局	3人(中央区役所地域振興課本庁地域まちづくりセンター2人 地域活力推進員 1人)	
公開の可否	可	不可	一部不可
	傍聴者数	1人	
公開不可・一部不可 の場合は、その理由			
会議次第	1 開 会 2 会長あいさつ 3 議 題 (1) 地域活性化事業交付金申請事業について (2) まちづくり会議で協議するテーマについて (3) その他 SDGsのバッジについて 今後のスケジュールについて 4 閉 会		

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。(○は委員の発言、 は事務局)

1 開会

事務局が開会

2 会長のあいさつ

田代会長あいさつ

3 議題

(1) 地域活性化事業交付金申請事業について

清新地区多世代交流促進会と災害時の避難行動を考える会より事業内容の説明後、質疑応答を行った。

<主な意見・質疑>

・ボッチャを通じて触れ合う多世代交流事業について

○ボッチャとはどのようなスポーツなのか

○簡単に言うと、どれだけボールを的(ジャックボール)に近づけることができるかを競うシンプルなスポーツである。カーリングに似ている。

○障害者の方が使用する勾配具(ランプ)は予算に入っているのか。

○勾配具は今回は入っていないので、今後検討する。

<結果>

事業を推進することです承された。

・災害時の安否確認と避難誘導のための小旗作成事業について

○6500本の対象者は自治会加入者のみか？

自治会加入者約6000本と加入促進用に500本である。

<結果>

事業を推進することです承された。

(2) まちづくり会議で協議するテーマについて

事務局より、こども110番の家の担当課からの回答を読み上げ、質疑を行った。

<主な意見・質疑>

○「仕組みを検討する」とか「仕組みが必要と考える」にとどまり、具体的な踏み込んだ回答になっていない。

○安否確認対象者の家に看板がある等、現実に見合っていない。

○10年前は、最新のこども110番の家の地図で情報を子ども達に伝えていたが、現在は地図もないし、数がきちんと更新されているかわからない。

また、子ども達にも情報が伝えられていない。

○こども110番の家を引き受けていただく方にどのようなアンケートを取るのかもわからないし、市がどうしていきたいのか方針がわからない。

○グループ討議で4班で話し合ったときはこども110番の家の状況がわからなかったので質問をした。この回答が全てではなく1次的な回答にすぎないので、さらなる疑問点があれば出していただいて、担当課に回答を求めたい。

今回の疑問点については、貴重な意見として担当課へ伝えて回答をまちづくり会議でお伝えをします。

(3) その他

事務局から、SDGsのバッジと今後のスケジュールについて説明した。

4 閉会

天明副会長が閉会

以 上

第7回清新地区まちづくり会議出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	田代 明寛	清新地区自治会連合会	会長	出席
2	丹波 晴道	清新地区自治会連合会	推薦	出席
3	柴田 文夫	清新地区自治会連合会	推薦	出席
4	大山 孝	清新地区自治会連合会	推薦	出席
5	山口 敏夫	清新地区社会福祉協議会	会長	欠席
6	武田 邦雄	清新地区社会福祉協議会	推薦	出席
7	田所 洋子	清新地区社会福祉協議会	推薦	出席
8	天明 信子	清新地区民生委員児童委員協議会	会長	出席
9	星 鋭	清新地区民生委員児童委員協議会	推薦	出席
10	佐藤 彰夫	清新公民館	館長	欠席
11	小山 和子	清新公民館	推薦	欠席
12	玉田 稔	清新地区老人クラブ連合会	会長	出席
13	木下 泰雄	清新こどもセンター	館長	欠席
14	二ノ宮 岳	小山小学校	副校長	出席
15	金井 美穂	清新中学校 P T A	副会長	欠席
16	横山 陽子	小山中学校 P T A	副会長	出席
17	山中 森勝	有識者	有識者	出席
18	磯崎 巧	防犯指導員	指導員	出席
19	笠原 泰子	清新地区青少年健全育成協議会	副会長	出席
20	菅原 聡	清新高齢者支援センター	センター長	出席
21	須賀 朱美	さがみ夢大通り商店会	総務・広報	欠席

は、変更委員